

Japanese Horticultural Therapy Association

日本園芸療法学会

News Letter No.19



2020年9月15日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

有限会社あゆみコーポレーション内

E-mail : office@jht-assc.jp

1. 理事長挨拶

浅野房世

会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

2020年は異例の夏となりました。

長雨の影響で関東地方は日照不足となり野菜の値段が高騰、梅雨が明けたとたんに気温が40度を超える地域もありました。この気候変動は温暖化が引き起こしたものだと言われますが、私のような凡人には地球規模で問題を把握できない悲しさがあります。もちろん新型コロナウイルスも初めての経験です。春の第一波より第二波は拡大し、猛暑の中でマスクと格闘する日々が続きます。

温暖化が地球規模で把握しにくいことに比べ、コロナはInternational issues 国際間問題として意識できます。国と国との移動の問題です。卒業旅行にアメリカやヨーロッパに行った学生は2週間自宅待機になりました。客室乗務員の知り合いは、春から半年間で昨年比10%以下の海外便搭乗時間といます。私自身も渡航ができず、海外プロジェクトは凍結しています。一方、アメリカの友人に「コロナは大丈夫か？」とメールを送ると、即座に『コロナより大統領選が国の将来に影響する』と返信が来ました。これもまた“なるほど”と一人ごちたしだいです。

さて

先日、高齢者施設に行くと『春から家族面会も禁止、外出も禁止なので、生活の刺激がなく、入居者の認知症がすすんだように思う』との話を聞きました。その施設では、7月末から園芸療法を再開しました。感染対策と熱中症対策をしながらのセッションは大変です。療法士はマスクとフェイスシールド、対象者はマスク着用です。フェイスシールドは汗ですぐ曇ってしまいます。とはいえ久しぶりの園芸作業は、対象者に良い刺激となっています。

現場を支えている園芸療法士の皆さんは、コロナ感染対策&熱中症対策の両方で大変ですが、人と人の距離を置かなければならない今こそ、対象者と植物の距離を近づける事は、社会的価値は大きいと思います。

政治はむろんの事、気候変動もパンデミックも、もとはといえば人間が引き起こしたことです。今しばらくの間は、“with coronavirus”の園芸療法を実践しなければなりません。それぞれの現場での努力に期待したいと思います。

そのようなことから、2020年大会の代わりに、大会長（次年度も同様：石神洋一さん）が中心となって、オンライン形式のプレ大会を11月22日に開催します。会員の方はもちろん、非会員でも参加は自由のようです。with coronavirus の時代に全国で園芸療法を実践している方々の日々の努力を共有する良いチャンスです。奮ってご参加ください。

2. 2021 プレ大会のご案内

大会長 石神洋一(NPO たかつき 代表理事 デイサービスセンター晴耕雨読舎 所長)

【概要】

今年度の大会はコロナの影響で来年度に延期となりましたが、大会において「未来への提言」を行うための「園芸療法未来会議」は8月からスタートしております。園芸療法未来会議は来年度大会での発表を目指して、全国7地域で活動をはじめました。現在全国で約50名の方が各地の「園芸療法未来会議」に参加され、情報交換や議論をし始めています。

大会がなくなってしまった今年度は、園芸療法未来会議の中間報告的な取り組みとして、オンライン会議システム ZOOM を使った「プレ大会」を開催することにいたしました。

プレ大会テーマは「園芸療法のいま」と「ウィズコロナ・アフターコロナの園芸療法」です。

以下のようなスケジュールでオンライン形式による大会を企画しておりますので、ぜひご参加ください。このプレ大会に関しては、会員か会員でないかは問いません。園芸療法に興味のある方はぜひご参加ください。

◆スケジュール

11月22日(日)

- 9:30~9:40 開会
学会理事あいさつ
大会長より園芸療法未来会議とプレ大会の趣旨説明
- 9:40~10:15 園芸療法未来会議
第1部「園芸療法のいま」
地域ブロック代表者より各地の園芸療法の現状について発表(7地域)
・マインドマップを使って視覚化した情報を ZOOM 画面で共有
- 10:15~10:30 「園芸療法のいま」質疑応答
- 10:30~10:55 第2部「ウィズコロナ・アフターコロナの園芸療法」
地域ブロック代表者よりコロナ禍での各地の園芸療法の現状を発表(7人)
- 10:55~11:05 休憩
- 11:55~11:20 ウィズコロナ事例発表
- 11:20~11:50 グループセッション(30分)
ZOOM のブレイクアウトセッション機能を使い、グループに分かれてグループ討議。
グループセッションの内容
○自己紹介(地域、所属、どんな園芸療法をしているか)
○コロナ禍での園芸療法の取り組み
○第2部の発表についての意見、感想、質問
- 11:50~12:10 全体セッションに戻って、各グループから意見の発表、質問
- 12:10~12:20 総評
- 12:20~12:30 閉会のあいさつ
2021年大会のアナウンス、園芸療法未来会議の今後の取り組みの説明
- 12:30 閉会

3. 第16回登録園芸療法士 認定試験

資格審査委員長

来年の認定試験は現時点では、例年通りです。

4. 総会の承認事項について

本年大会の延期に伴い、総会がなくなりました。総会での承認事項(2019年度事業報告・決算、2020年度事業計画と予算)は、改めて、郵送での決議になります。11月末には会員の皆様へ発送を予定しておりますので、ご返信をよろしくお願いたします。